

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年10月10日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年10月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【80tクレーンからの作動油の漏えいについて】 当社社員が1号機タービン建屋付近の防潮堤東側路面に油膜があることを発見。 調査の結果、1号機タービン建屋東側に設置した80tクレーンから漏えいした作動油を中和剤(液体)にて中和する作業を実施しており、防潮堤東側路面に当日の雨により油膜が発生。 なお、80tクレーンから漏えいした作動油について、漏えいの継続は無く、海への流出が無いことを確認。 また、防潮堤東側の油膜についても、海への流出が無いことを確認。 漏えいした作動油および、油膜については、吸収剤や吸着マットによるふき取りおよび、回収を実施し完了。 本事案は公設消防により「油漏れ」と判断。 今後、再発防止策を検討。</p>	GⅢ	10月8日